



街で見つけた制服女子は
48 手で攻め落とせ!

街で見つけた制服女子は 48手で攻め落とせ!



おれ.



目次

- 01 鶯の谷渡り(うぐいすのたにわたり)
- 02 立ち花菱(たちはなびし)
- 03 鶉越(ひよどりごえ)
- 04 燕返し(つばめがえし)
- 05 松葉崩し(まつばくずし)
- 06 吊り橋(つりばし)
- 07 達磨返し(だるまがえし)
- 08 炬燵隠れ(こたつがくれ)
- 09 百閉(ひやくへい)
- 10 炬燵がかり(こたつがかり)

- 11 乱れ牡丹(みだればたん)
- 12 本駒駆け(ほんこまがけ)
- 13 窓の月(まどのつき)
- 14 菊一文字(きくいちもんじ)
- 15 抱き上げ(だきあげ)
- 16 鶉越の逆落とし(ひよどりごえのさかおとし)
- 17 寄り添い(よりそい)
- 18 千鳥の曲がり(ちどりのまがり)
- 19 二つ巴(ふたつどもえ)
- 20 手掛け(てがけ)

- 21 後櫓(うしろやぐら)
- 22 碁盤攻め(ごばんぜめ)
- 23 撞木反り(しゅもくぞり)
- 24 鳴門(なると)
- 25 宝船(たからぶね)
- 26 千鳥(ちどり)
- 27 柵(しがらみ)
- 28 杳鳥(もくどり)
- 29 梃掛け(てこがかり)
- 30 締め小股(しめこまた)

- 31 茶臼延ばし(ちゃうすのばし)
- 32 絞り芙蓉(しぼりふよう)
- 33 御所車(ごしょぐるま)
- 34 帆掛け茶臼(ほかけちゃうす)
- 35 芙山(ふやま)
- 36 立ち松葉(たちまつば)
- 37 雁が首(かりがくび)
- 38 石清水(いwashimizu)
- 39 時雨茶臼(しぐれちゃうす)
- 40 獅子舞(ししまい)

- 41 抱き地蔵(だきじぞう)
- 42 流鏑馬(やぶさめ)
- 43 首引き恋慕(くびひきれんぼ)
- 44 理非知らず(りひしらず)
- 45 立ち適え(たちかなえ)
- 46 仏壇返し(ぶつだんがえし)
- 47 押し車(おしぐるま)
- 48 浮橋(うきはし)

- 49 ???????
- 50 契約完了

契約書

氏名:

①

本契約書に記名をもって契約に同意したものとします
契約者は同時に本社専属のタレントとなります
撮影された映像や写真については規定の報酬を受け取れます

この作品はフィクションです
48手は男女の同意の下に行われる性行為です
女性に一方的に強要するものではないとご理解ください

一般的な48手を正しく紹介する作品ではありません
この女の子が攻められ続ける様をお楽しみいただく
成人向け娯楽作品になっています

詳しい説明はテキストファイルもご覧ください

映像制作・出版・アダルトグッズ販売
マックスセクシード



01 鶯の谷渡り (うぐいすのたにわたり)



やわらかなマットの上で男が私に覆いかぶさり
足に口づけしながら登ってくる、やがてスカートの中に
頭を入れるとショーツの上から股間をなめ上げた
驚きと恐怖で何が始まったのか理解できず抵抗すら忘れていた
やがて胸を揉まれた時に私は初めて悲鳴を上げた

02 立ち花菱 (たちはなびし)



しばらく愛撫が続くと足を開かれ股間を集中的に攻められた、私の嫌がる声なんて届かない
ただひたすら股間を舐められ指でこすられていると
愛液がにじみ出始めた、それを男に気づかletたく
なくて必死で声を抑えて耐える事しか出来なかった

03 鴨越 (ひよどりごえ)



私が起き上がろうと膝を立てると後ろから腰を捕まれ
グイと引き寄せられた、おしりがぶつかると股間に衝撃が走る
しびれる痛みの中で熱さだけを感じた、何かが入った
でも私には後が見えない、だから指を入れられただけ
なのだと自分に言い聞かせた

04 燕返し (つばめがえし)



ゆっくりと股の内側を何かが動いている、やがて抱え上げられて足と足が交差された、男の股間が私の股間に擦り付けられている

少しづつ熱い感覚の中にぬるぬるとした感触が混じり始めた、次第にふともも同士が触れる部分にも滑りが広がっていく。思考が鈍り混乱している、その間も休みなく私の股に男の腰は擦り続けられた。



05 松葉崩し (まつばくずし)

私の身体が返されて向かい合うと
ようやく男の顔が見えた
やはり私はもう挿入されていた
分かりきった現実がそこにあった
でも股間がどうなっているのかまで
私からはよく見えないじんわりと
しびれが引くうちにだんだんと股に
刺さっている何かがずるずると出入り
している感覚がはっきりとしてきた
明らかに太い異物が侵入している
だから身体はもっと愛液を出さなけれ
ばいけないと反応していたのだと思う

はっ…

そん…な…

やあ!

いやあ…

06 吊り橋 (つりばし)



耐えるだけの時間から急に打ち付ける腰が早くなった
私はようやく終わるのだと思った瞬間に我に返った
これ以上動かしてはいけないと股に力を入れた

愛液でぬるぬるに滑る膣では止まるはずがない、もうダメだと
諦めた時ペニスはずるんと抜けてヘソの辺りにねばつく液体が
放出された、中に出され妊娠する姿まで思い浮かんでいたの
で何が何だか分からなかった

07 達磨返し (だるまがえし)

混乱していると、別の男が私の足の方にひざをつく
ショーツに手をかけ脱がせ始めた、なぜか私は男の顔と
股間をぼーっと眺めて見慣れない本物のペニスを確認した

男はショーツを膝の手前で止め
私の足を開けなくさせると
抱え上げてペニスを挿入し始めた
そのまま抵抗しないとすぐにずぶずぶと
膣の奥までペニスは突き進んだ
あとはまた耐えるだけ
次の男が現れた時、私はもう諦めていた



08 炬燵隠れ (こたつがくれ)



しばらく突かれた後にペニスが引き抜かれた
もう終わった? そう思った時びっくりして
自分の股間を確認してしまった、ペニスに
突かれ淫靡な形に変わった私のおまんこは
びっしょりと濡れて入口が少し開いている
けどまだ射精されてなかった

慌ててスカートで隠すと男は足の間に身体を潜らせ股間同士を
擦り付けてきた、吸い込まれるようにすぐにペニスが入った
あれだけ濡れていたから当然だ、男が腰を揺らすとスカートの
中でぐちゅぐちゅと音が聞こえた

09 百閉 (ひゃくへい)

股間はそこまで熱くない、むしろ熱くなっているのは頭の方だ。自分では動いていなかったけれど、これだけの運動をすれば暑くなるのは当然だ、はぁはぁと息が乱れてきた

だっだめ…

あ…

はぁ

はぁ

はぁ

男が腰を動かすと時々じゅわっと愛液が放出される感覚があるそんなとき「あっ」と声が漏れてしまうのだ、私の狭い膣を傷つけないよう分泌し続けるのは分かっているのに「もう出ないで…」と心の中でつぶやいた変になりそうだった



10. 炬燵がかり (こたつがかり)

あっ

またペニスが引き抜かれた。すぐに男の股間を見たがまだ射精はしていない。膝立ちのままきょとんとしてしまった。すると私に向かって「後ろ向きで自分で入れろ」と指示をする

初めて怒りの感情が沸いてきた。いままで好き勝手やってきてなぜ私が従うのか意味がわからない。どうせ従うしかないのですからスカートで隠しながら腰を下ろすところが今度はなかなか入らない、焦っていると男がペニスを手で押さえてくれてやっと入った、少し安心する自分がいた

はあ...

なっ...?!

くっ！
うう...

ハッ
アッ
フッ



11 乱れ牡丹 (みだれぼたん)



不意に足を開かれ突き上げられた「ああっ！」思わず大きな声が出る、ペニスが奥まで届くと痛い場所がある、そこを避けて少しだけずらすと良い感じになる、全身に何かがこみ上げてくる胸を揉まれると耳元には男の鼻息が聞こえる、振り向けば唇が触れそうな距離でまだ唇にキスされていないことに気づいた股を開き男に突かれながらもまだ「大丈夫」そう思った

12 本駒駆け (ほんこまがけ)



13 窓の月 (ほどのつき)

「あれ？」気絶したのかと思った、意識はまだちゃんとあるが身体中がビクビクしている。鏡なんて見なくてもいいほど真っ赤な顔をしているのが自分でも分かる、股間にはまだペニスが抜き差しされ続けているのにそれがどうでも良いほど全身はぐったりしていた。やがてビクビクが収まり始めると今度はペニスの挿入に耐えられないほど敏感になりガクガクと全身を硬直させて耐え続けた。思わず「抜いてえ…」と力なくつぶやいていた。



14 菊一文字 (きくいちもんじ)

まだペニスは刺さっている 次第に力が抜けて
苦しさはなくなった 私の足が大きく開かれて
男の指がクリトリスを押し込んだ時に分かった
自分でクリトリスをいじってイッた事ぐらいある
イク快感ぐらいなら知っている つまりさっきの
アレは男のペニスでイッたのだ

今クリでイキそうになりながらアレが全然別物なのだと分かった
ペニスに突かれながらクリをつままれ「あはっ！」と小さな声を上げ
クリトリスで軽くイクと身体はまたビクビクと痙攣しはじめた

15 抱き上げ (だきあげ)

ピストンは続く、まだ射精してないからだ
私の全身はもう抵抗する気なんてない好きにすればいい
ようやく男のピストンは早くなり私の腰が持ち上げられた
ガンガンと突かれるとまた私の息が「ふーふー」と乱れ始めた
最後のひと突きがくると床にビシャッと液体がまきちらされた

「また外に出された」この男達は膣の中には
出さないのかと思った。安堵のなかに少しだけ
悔しい気分を感じていた、無意識に手を伸ばし
ぼーっとした頭で私は精子を触っていた
ものすごくネバネバしていた



16 鴨越の逆落とし (ひよどりごえのさかおとし)



次の男が来て私の下半身を持ち上げた。ペロペロとおまんこを舐め始めている。ガンガンと突かれた後だから私にはそれが心地良かった。優しく入口を舐められてクリトリスを吸われてじんわりと身体が暖かくなっていくのがすごく気持ち良かった。いきなり舐められた最初の嫌な感じはなかった。

17 寄り添い (よりそい)



はあ

はあ

はあ

……

はあ

あん

アハハ

コサヤ

ハハハ

は…恥ずかしい…

あっ

横に寝かされ、やさしくおまんこをなで上げられると「あん」といまままでにない声がでた、シャツのボタンが外され上手にブラだけを抜き取られた、初めて乳首を見られるのがなんだかとても恥ずかしかった

そのまま胸を愛撫され乳首も吸われると私の手は男の股間を触っていた、硬くて大きなおちんちんに少しドキドキするのはこれがこのあと私に入るからだ、お互いに愛撫をする内にキスしたくなってきて我に返った「それだけはダメだ」

18 千鳥の曲がり (ちどりのまがり)

私の感じる部分全てにキスをされもうトロトロになっている
でも私の唇はまだ綺麗なままだった。ふと体制が入れ替わった
瞬間、目の前にペニスがあった。何とも言えない不思議な
形をしたその物体に思わず「舌尖だけなら…」と意味不明な
ことを考えた、私の舌尖が伸びておちんちんの先に触れた。
レロレロと舌尖だけで器用に舐め上げていたら突然ビクンと
ペニスが動いて軽く唇が亀頭に触れてしまったのだ。
あきらめの深いため息をすると私の唇はペニスをぐわでいた。





20.手掛け (でがけ)

私は頭がおかしくなったのだ！
男が先に椅子に座ると上に乗るように
指示をした。顔には出なかったが心
中で歓喜した、愛撫の間中にも「アレ」を
もう一度確かめたくて仕方がなかった

自分で亀頭の先を軽くつまんでおまんこの穴に
当てるとズブリと座った、この体制は子宮の
入り口付近にある「良い処」にコツコツ当てるのに
都合が良い 男が突き上げているのか自分で腰を
動かしていたのか、もはや分からなくなっていた

21 後槽 (うしろやぐら)



男はそのまま立ち上がり私は壁に手を着いた、私より身長の高い男が下から突くのだから私の腰は浮き上がりつま先立ちになってしまう やがて手の力が抜けると胸が押し付けられ私は壁に乳首をこすりつけながら壁と男に挟まれてしまう息苦しくて気を失いそうになる、アレが近づいてきているのが分かった 私はもう一度手で壁を押し返すと男に差し出すかのように自分のお尻を突き出す、突き上げるペニスが心地よかった

22 碁盤攻め (ごばんぜめ)



挿入したまま壁から離れると私は丁度良い高さに手を着いた。お互いに立った状態でお尻を突き出し、膣にはペニスが突き刺さり前後する。カリ首が膣の壁をこすりながら出入りしているのを感じられた。なぜならさっき口の中で確かめたあの形が今は私のおまんこの中にあり、奥を突くたび快感を与えてくる。息苦しい感覚がこみ上げてつい「イクッ」と言うがまだだった。何度か突かれる度に何度も「もうイク!」と言うがなかなか来ない。しかし確実にアレが近づいているのは感じていた。

23 撞木反り (しゅもくぞり)



足の力が抜け立っていられなくなるとゴロンと寝転がり私が上になる 顔を少し上げるとちんちんがズッポリと私のおまんこにはまっている様子が見えた「あっあっあっ！」男の腰の動きに合わせて恥ずかしげもなく声が出る

ようやくアレがやってくる このまま気を失ってこの後なにをされようがもう覚悟は決まった「イクッ！イクッ！」ここまできてまだイケないのかと思った瞬間身体が弓のようにのけ反って硬直する「ひっいぐううー！」最後はもはや言葉ではなかった

24 鳴門 (なると)

今日初めてちんぽでイッた、2回イッた
イッたあとはビクビクと身体が小刻みに震え
「あああ…」としゃべるのもままならない

心地良い余韻が引くと感度が上がり
ちんぽが入っている事が急に耐えられ
なくなってしまう それでも今度は
自分から腰を動かし悲鳴を上げそうに
なりながらちんぽをこすり上げた。

乳首もいじられると気が狂いそうになるが、それでも耐え続けた
横を向けば男の顔がすぐそばにあって私から唇を重ね合わせた
何とも言えない幸福感が頭に広がりじんわりと熱くなった



25 宝船 (たからぶね)



少しづつ身体の感覚が元に戻りだした。気を失うどころか女の私はまたイク準備ができたのだ。でも次は男だ、私をイかせてくれたちんぽを今度は私がイかせてあげる番だ。2回もイけばイク瞬間が最高に気持ちいい事ぐらい嫌でも分かった。ペニスをねっとりとした膣に包み込み自分から股間をこすり合わせた、あの精液が噴き出す瞬間を自分に重ね合わせるとなんともいえない心地よさと期待感が高まっていった。

27 柵 (しがらみ)

ひっ…

はっ

はっ

男の腰が激しくなっている、早く自分から言わないといけない
(中にだして!)と、しかし声が「はっ!ひっ!」と言葉にならない
「中に出すぞ?」私は思わず声が詰まった、この男は最初から私の中に出す気だったのだ ウンとうなずくつもりがつい「はいっ!」と答えた

イ…ク…

イクうゝ

ひい!

くくく…

くっ

くっ

いっ…!!

はいっ!!

は…

中出しを許可した後悔と絶望に
息ができなくなっていく気がした
男はぴったりと密着して私を抱きしめ
ながらキスをする ペニスがビクンビクン
と膣の奥で脈打つのを感じた
足を絡ませられ逃げる事なんて出来ない
だから当たり前の様に私も一緒にイッた

28 全鳥 (もぐどり)

中出しされてイッてしまった 膣の中に出されてはだめだった
唇だけは許さない…はずだった これですべてを失った
それでも意識だけは失わなかった だからすべてを実感して受け入れた
次の男が私のおまんこからあふれ出す精子をティッシュでふき取ると
入口を丁寧に舐めだした、呆然としている私の唇にペニスの先が触れた
それを口に含んでみるとまだ硬くなりきってない柔らかさだった
私が口で上下するとみるみる太く硬くなっていく、またこのペニスに
突かれるのかと想像したら背筋にぞくぞくとした快感が走った





「楽にしていって」と男は言い、変わった体位で挿入してきた。龟头が入り口付近を出入りしている。奥にぜんぜん届かない。ちんぽの一番太いカリ首の部分が私の入り口の狭いヒダにひっかかる度ポコンポコンと音を鳴らして肉ヒダが弾ける。浅すぎてたまに抜けるのももどかしい、もっと奥まで入れて欲しいもやもやとした気持ちが続くとすぐに我慢できなくなり自分でおっぱいをいじりだした。

30 締め小股・(しめこまた)

男が向きを変えるとようやく深く奥に届いた。ぐちゃりと奥に残ったネバっこい液体がカリに絡んでかき出される。私は反射的に足を閉じて精子が流れだすのを止めようとした。

結果、膣が閉まりちんぽを更に太く硬く感じた「気持ちいい…」愛液が再びあふれ出すと精液と混じって股間の三角形の器にちゃぽちゃぽと小さな池を作り出す、その中を潜るようにちんぽは容赦なく私のおまんこを突き上げた。



んっ!!

んっ!

んっ…
んん!!

ふう…

ふっふっ

えへへ…

うふっ

31 茶白延ばし (ちゃうすのばし)

私が足を上げると池はどろんとした水を垂れ流して決壊した私から男に抱き着くとそのまま横に転がり上下を入れ替えた

ほっ...!
おふっ!

あつふ
あつふ
はっふ
はっふ

はぁ...
はふう

ぐりぐり
ぐりぐり
ぐりぐり
ぐりぐり

今度は上になって足を閉じちんぽを締めあげた、ゴリゴリと良い感じに太さを感じる さっき紙で拭いたのに三人の結合部はびしゃびしゃになっている、なぜならさっきから愛液が止まらないからだ。ちんぽで3回もイカされたせいかGスポットが目覚めて膣の内側が気持ちよくて仕方がない。私は快感を求めて男の胸に乳首をこすりつけた。

31 茶白延ばし (ちゃうすのばし)

私が足を上げると池はどろんとした水を垂れ流して決壊した私から男に抱き着くとそのまま横に転がり上下を入れ替えた

ほっ…！
おふっ！

あつふ
あつふ
はっふ
はっふ
はっふ

今度は上になって足を閉じちんぽを締めあげた、ゴリゴリと良い感じに太さを感じる さっき紙で拭いたのに三人の結合部はびしゃびしゃになっている、なぜならさっきから愛液が止まらないからだ。ちんぽで3回もイカされたせいかGスポットが目覚めて膣の内側が気持ちよくて仕方がない。私は快感を求めて男の胸に乳首をこすりつけた。

31 茶白延ばし (ちゃうすのばし)

私が足を上げると池はどろんとした水を垂れ流して決壊した私から男に抱き着くとそのまま横に転がり上下を入れ替えた

ほっ…！
おふっ！

あつふ
あつふ
はっふ
はっふ

今度は上になって足を閉じちんぽを締めあげた、ゴリゴリと良い感じに太さを感じる さっき紙で拭いたのに三人の結合部はびしゃびしゃになっている、なぜならさっきから愛液が止まらないからだ。ちんぽで3回もイカされたせいかGスポットが目覚めて膣の内側が気持ちよくて仕方がない。私は快感を求めて男の胸に乳首をこすりつけた。



32 絞り芙蓉 (しぼりふよう)

おっぱいを揉みながらお尻を弾ませ射精を高め続けた。私はこのおまんこで精液を絞り取らないといけない。一人でイクよりまた膣の奥にピュピュッと射精されながらイキたい、もっと刺激が欲しい。ここにきて更に性欲は高まった。

硬い棒の下についた柔らかい袋をやさしく触ると中に2つの玉が動いているのが分かった、初めて触ったキンタマの中に精液がずっしりと詰まっている想像をして身体がふるえた。仕方ないので我慢できなければ先に一回イっても良いことにした。



33 御所車 (ごしよぐるま)



上下の運動だけでなくちんぽが中で回転したらどうなるんだろう？
こないやらしい発想が出てくるようになった、でも考えてしまった
「回るね？」男に確認すると抜けないようにお尻を付けた状態でぐるりと半分回る 男に背中を向けてからまた半周して元の位置に戻る
「一回転できた」すごくバカバカしいことに夢中になってもう一回転してみる 向かい合った時、男の表情が少しにやけて見えてすごく恥ずかしくなった 私と思っていた回転刺激なんてなかったのに達成感と満足感でジュワっと愛液が流れ出た

35 美山 (ふやま)



また私だけ先にイってしまった。余韻を楽しみたいところだけど、身体がビクビクと痙攣して感度が上がり今はそれどころじゃない。ちんちんに耐えられなくなり「出して、出してえ…!」と口にする男はさらに私を抱え上げると激しいピストンで射精まで急いでくれた。精液じゃない何かが一瞬で私の頭までかけ上がり視界が真っ白に変わる「あ…!」何が起きたのか分からずただ「あー! あーっ!」と叫ぶ。イッた余韻の最中にまたイッている! 自分が消し飛ぶような強い快感の衝撃に恐怖さえ感じてしまった。

36 立ち松葉 (たちまつば)

男はもうイク寸前だった、私の手は支える力がなく上体は崩れ倒れ込んだ。体位を変える一瞬ちんぽが抜けると私の股間が勢いよく潮を吹いた。何が起きたのかわからないままに足を持ち上げられ大きく広げられた股間にまたちんぽが挿入された。少し動くと私の中で射精が始まった、ピュッピュッピュー！力強く注ぎながらちんぽをかきまわすと結合部からドロッと精子があふれ、お腹を伝って流れ出しスカートに染み込んだ。薄らいだ意識が少しづつ戻ると一瞬記憶が飛んでたようで辺りを見回してようやく中出しされていた事に気が付いた。



37 雁が首 (かりがくび)

まさか潮を吹くとは思ひもしなかった
先にイってしまい一緒にイケなかった事は
今は悔しいとは思わない

はあ…

なんか…
大きい

むぐっ

はぶ

はぶっ

んっ

んっ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

はぐっ

はぐっ

んっ

私がイッて男がイッて、時には一緒にイク…
そういう理屈を飛ばして私だけが連続して2度も
イったのだ 体力が一気に奪われたようだが頭に
うっすらモヤのかかった状態の意識はしっかりある

ペットボトルの水をもらって一息すると次の男の人には私から
フェラチオを申し出た 唇でしっかり啜えて舌で亀頭を上あごに
押し付けて強く上下にしごいた、このまま口の中に射精しないかと
頑張ってみたがぜんぜんダメだった

38 石清水 (いわしみず)



今度は私のおまんこを舐めるらしい
ベロベロと舌全体で恥丘をなめ上げて
すごいやらしい 舌先がヒダの間を
なぞる様に丁寧に通って全てのミゾを
刺激する 時々気持ち良い所を通ると
ピクンと反応してしまい、やがて反応
した気持ちいい部分ばかりなめられる

私の愛液はとろとろと流れ出し口の周りをべたべたにしていく「この人…上手い」
さらに指で股間周りのツボのような場所を押されるとなんとも言えない感覚が
股間の感度をさらに上げ、感じる弱い所だけを舌が攻めた「えっ?イクッ…」
少し違う快感が股間に集中するとピュピュッとほんの少しだけ潮吹きをした

39 時雨茶臼 (しぐれちゃうす)

この人のちんぽは一番太かった
それを私は膣の奥へと招き入れた
私のおまんこを限界まで押し広げ
到達すると全身に汗があふれ出た

それでもふとももを閉めて極太のペニスを膣圧で上下に絞りあげた
このペニスもいずれ射精する 子宮に向かって恐ろしい勢いで
私を妊娠させようと登ってくるのかと想像すると頭がクラクラする
ふと不安がこみ上げ、あれほどイキたがっていたはずなのに次第に
腰の動きはゆっくりとなっていた (私…あと何回イクの?)



40 獅子舞 (ししまい)

両足を抱え上げられ今度は私が突かれるらしい
ガンガンと音を上げリズムよく私の身体が男の上で舞い踊る
跳ね上がるたびに大きな胸が上下にゆれまくる
非常にまずい「この…ままだと…」すぐにイってしまう

あつ！
あつ！
あつ！
あつ！
あ！
そんな……ちよつと待ってて！
えへっ
ふーっ
ふーっ
ぐっ
ぐっ
あー
あー
あー

我慢するつもりで平気なふりをして笑ってみせた。カリ首は容赦なくGスポットを撫でまわし子宮口を突き続けた。頑張っても我慢したおかげでいかされずに済んだがこれでいつでもイける状態になってしまった。

両足を抱え上げられ今度は私が突かれるらしい
ガンガンと音を上げリズムよく私の身体が男の上で舞い踊る
跳ね上がるたびに大きな胸が上下にゆれまくる
非常にまずい「この…ままだと…」すぐにイってしまう

ふー



えへ

そん

ちよつと待って！

あつ

あつ

あつ

あつ

あ！

我慢するつもりで平気なふりをして笑ってみせた
カリ首は容赦なくGスポットを撫でまわし子宮口を
突き続けた 頑張っ我慢したおかげでイかされずに
済んだがこれでいつでもイける状態になってしまった

41 抱き地蔵 (だきじぞう)

体位を入れ替える時にものすごい疲労感に気づいた。もうどれだけの時間続けてSEXしたのか？ 忘れるほど夢中になっていたのだろうか？ しっかり男に抱き着くとズリズリと乳首をこすり当てでゆっくりお尻を上下に動かしたイかない程度でゆっくりと、でもダメだった。

ああ!!

ダメなの!!

だめ…
イキたくない…

え…

あ
イってる…かも

あっ

これ…イッてる!

ああ…!!

両乳首の刺激と膣の快感がジワーと全身に広がりイッてしまった「あっ…ああ…!」ズーンと響くような性感だが確実にイっている「でもこれなら…」と耐えてゆっくり動くとしばらくしてまた同じようにイッてしまう、結局3度もイッて限界が更に近づいた。

42: 流鏝馬 (やぶさめ)

だめっ…だって!

あつ!!

あつ!!

だめ…だよ?

あつ!!

あつ!!

ズチズチズチ

グワッ

ネクタイをほどくと男の首の後を通して両手で握りしめる
男の身体から離れて乳首をこれ以上刺激しないようにした
腰は少し早く動かした いきなり入れられた最初の様にまんこは
じんじんとしびれて快感が鈍くなってきている「大丈夫…平気…」

ピンと立ち上がった乳首が男の顔の前を誘うように上下する 「あっ…待って…！」
左の乳首をなめられた「だめっ！」 右はそのまま口にくわえられ乳首は舌先に転が
されながら吸われ続けた「あん、あん、あつ！あつ！！」一気に頭が真っ白になった

ネクタイをほどくと男の首の後を通して両手で握りしめる男の身体から離れて乳首をこれ以上刺激しないようにした腰は少し早く動かした いきなり入れられた最初の様にまんこはじんじんとしびれて快感が鈍くなってきている「大丈夫…平気…」

ピンと立ち上がった乳首が男の顔の前を誘うように上下する「あっ…待って…！」左の乳首をなめられた「だめっ！」右はそのまま口にぐわえられ乳首は舌先に転がされながら吸われ続けた「あん、あん、あっ！あっー！！」一気に頭が真っ白になった

43 首引き恋慕 (くびひきれんぼ)



全身が温かい、汗が止まらない、ずっと潮を吹きながらイッているような深い快感に体中が包まれている 気持ちよくないわけじゃないがもうイクのはダメだと身体が拒否している、だから射精して終わればこれ以上イク必要はないとさえ思いだした そう考えている時シャツから手を抜かれシャツの端を結ばれて三人は繋がった離れたくても離れられない距離でおっぱいを揉みつくされシコシコと乳輪ごと乳首をしごかれた 私は覚悟を決め思いつくまま淫らに舌をからませるキスをした、どちらが動かすでもなく自然と腰は動き続けたあらゆる快感を身体にため込んでイク寸前でなんとか留まった

44 理非知らず (りひしらず)

もう許してほしい、もうイキたくない！
それでも射精がまだだからこのあと私は必ずちんぽにイカされる

シャツで足を結び、後ろ手にネクタイで
きつくしばりあげられ動けなくされた
「いやあ！」極太のちんぽがありえない
速さでピストンを繰り返した
私は置物のように扱われ膣に快感だけ
送り込まれる「イクッ！イクウー！」

全身が心地よくイッたような状態からさらに
強烈な絶頂が加えられた。イキながらもイク！
まだイクッ！「イクウー！イクウー…！！」
爆発する絶頂が私の記憶も人格もすべて飛ばし
もう誰もわからない、私は生まれ変わった
SEX用の人形になってしまったらしい



45 立ち適え (たちかなえ)



「う…う…」激しくイキ終わるとようやく声にならないうめき声が出た
私、まだ生きてる？意識が軽く飛んで夢を見ていたらしい、人形になった夢を

あれだけ温かく心地よかった体中の快感が一気に冷たいぞわぞわとした
気持ちの悪い感覚に入れ替わっていた、夢が現実になった気がして涙があふれた
そして手足がほどかれると力が戻らないままで抱きかかえられ無理やり立たされた
男にしがみつきようやく立っている状態でもまだちんぽは挿入される
「まだ終わっていないんだ…」もう限界を超えてイッてしまったからもうイケない
汗で滑る体を抱き合わせ必死に耐え続けた

46 仏壇返し (ぶつだんがえし)



「もう休みたい」倒れこもうと手をつくが腰が立ったままの男から離れない。性器がつながったままなのだから当たり前だった、でも私の膣にもうほとんど感覚はなかった。何か入っているのがかろうじて分かるだけ、気持ちよさなんて今はない。呼吸を整えている内に少しずつ身体に温かさが戻ってきた気がした。さっきまで出なかった声が自然と出た。「あっあっあっあっ…」あとは射精されるのを待つだけ。

47 押し車 (おしぐるま)



なかなか出ない、ピストンはかなり早い、それでも出ない
両足を抱えて奥まで突き上げられた、それでも精液は出ない
手をつばって少しでも奥に届くようにお尻を押し上げた
「きつい…」体力も限界で手がぶるぶると震えて崩れ落ちそう
になると背筋にドンッと突き抜ける衝撃が脳まで走った

「嘘っウソウソッ…」手が耐えきれず勢いで数歩前に
歩くと大きな声で「アッ!!」と叫びその場に崩れ落ちた
先にイッたのはまた私だった

もうイクはずがないと思っていたのに「アレ」はきた。全身はわずかに熱をもっているぐらいで手足の先がすごく冷たく感じた。乳首を触られてもクリトリスをいじられても他の皮膚とあまり変わらず体中に広がるしびれが感覚を鈍くさせているようだった。

ああ……ん……

あはっ

はあ……

はあ

はあ

股に何かを挟んでいるような感覚はあってペニスが入っているのは分かった。もう気持ちよくなんてない、私の限界はここまで、やっと……終わった。

あゝ

はあ

やつ……

はあ

はあ

はあ

49 種付け正上位

「はあああああ…！」ジュボジュボとおまんこが大きな音を立てる 抜けそうになるまで引いてから一番奥まで一気に差し込む、長いストロークで太いちんぽがピストンを繰り返す
「くるっ…精子が…来るう」 射精は近い 裸になった私はお腹を晒し大きく足を広げてすべてを受け止める準備ができた
(…きて)奥まで突いたタイミングで腰の動きは止まり全での感覚がおまんこの奥に集中する



ネバネバの種が私の一番奥で弾けて飛んだ気持ちよさはもうない
ようやく訪れるこの瞬間に私もまた弾けて飛ぶ…
「はあああああああイク…はああイクッ…ああ…」



チャレンジ48...

だい...
せいこお♡

契約書

水谷内さやか

氏名:

街で見つけた制服女子は 48手で攻め落とせ!



木村



目次

- 01 鶯の谷渡り(うぐいすのたにわたり)
- 02 立ち花菱(たちはなびし)
- 03 鶉越(ひよどりごえ)
- 04 燕返し(つばめがえし)
- 05 松葉崩し(まつばくずし)
- 06 吊り橋(つりばし)
- 07 達磨返し(だるまがえし)
- 08 炬燵隠れ(こたつがくれ)
- 09 百閉(ひやくへい)
- 10 炬燵がかり(こたつがかり)

- 11 乱れ牡丹(みだればたん)
- 12 本駒駆け(ほんこまがけ)
- 13 窓の月(まどのつき)
- 14 菊一文字(きくいちもんじ)
- 15 抱き上げ(だきあげ)
- 16 鶉越の逆落とし(ひよどりごえのさかおとし)
- 17 寄り添い(よりそい)
- 18 千鳥の曲がり(ちどりのまがり)
- 19 二つ巴(ふたつどもえ)
- 20 手掛け(てがけ)

- 21 後櫓(うしろやぐら)
- 22 碁盤攻め(ごばんぜめ)
- 23 撞木反り(しゅもくぞり)
- 24 鳴門(なると)
- 25 宝船(たからぶね)
- 26 千鳥(ちどり)
- 27 柵(しがらみ)
- 28 杳鳥(もくどり)
- 29 梃掛け(てこがかり)
- 30 締め小股(しめこまた)

- 31 茶臼延ばし(ちゃうすのばし)
- 32 絞り芙蓉(しぼりふよう)
- 33 御所車(ごしょぐるま)
- 34 帆掛け茶臼(ほかけちゃうす)
- 35 芙山(ふやま)
- 36 立ち松葉(たちまつば)
- 37 雁が首(かりがくび)
- 38 石清水(いwashimizu)
- 39 時雨茶臼(しぐれちゃうす)
- 40 獅子舞(ししまい)

- 41 抱き地蔵(だきじぞう)
- 42 流鏑馬(やぶさめ)
- 43 首引き恋慕(くびひきれんぼ)
- 44 理非知らず(りひしらず)
- 45 立ち適え(たちかなえ)
- 46 仏壇返し(ぶつだんがえし)
- 47 押し車(おしぐるま)
- 48 浮橋(うきはし)

- 49 ???????
- 50 契約完了

契約書

氏名:

①

本契約書に記名をもって契約に同意したものとします
契約者は同時に本社専属のタレントとなります
撮影された映像や写真については規定の報酬を受け取れます

この作品はフィクションです
48手は男女の同意の下に行われる性行為です
女性に一方的に強要するものではないとご理解ください

一般的な48手を正しく紹介する作品ではありません
この女の子が攻められ続ける様をお楽しみいただく
成人向け娯楽作品になっています

詳しい説明はテキストファイルもご覧ください

映像制作・出版・アダルトグッズ販売
マックスセクシード



01 鶯の谷渡り (うぐいすのたにわたり)



02 立ち花菱 (たちはなびし)



しばらく愛撫が続くと足を開かれ股間を集中的に攻められた、私の嫌がる声なんて届かない
ただひたすら股間を舐められ指でこすられていると
愛液がにじみ出始めた、それを男に気づかれたく
なくて必死で声を抑えて耐える事しか出来なかった

03 鴨越 (ひよどりごえ)



04 燕返し (つばめがえし)

ゆっくりと股の内側を何かが動いている、やがて抱え上げられて
足と足が交差された、男の股間が私の股間に擦り付けられている

少しづつ熱い感覚の中にぬるぬるとした
感触が混じり始めた、次第にふともも同士が
触れる部分にも滑りが広がっていく
思考が鈍り混乱している、その間も休みなく
私の股に男の腰は擦り続けられた



05 松葉崩し (まつばくずし)

私の身体が返されて向かい合うと
ようやく男の顔が見えた
やはり私はもう挿入されていた
分かりきった現実がそこにあった
でも股間がどうなっているのかまで
私からはよく見えないじんわりと
しびれが引くうちにだんだんと股に
刺さっている何かがずるずると出入り
している感覚がはっきりとしてきた
明らかに太い異物が侵入している
だから身体はもっと愛液を出さなけれ
ばいけないと反応していたのだと思う

06 吊り橋 (つりばし)



耐えるだけの時間から急に打ち付ける腰が早くなった
私はようやく終わるのだと思った瞬間に我に返った
これ以上動かしてはいけないと股に力を入れた

愛液でぬるぬるに滑る膣では止まるはずがない、もうダメだと
諦めた時ペニスはずるんと抜けてヘソの辺りにねばつく液体が
放出された、中に出され妊娠する姿まで思い浮かんでいた
ので何が何だか分からなかった

07 達磨返し (だるまがえし)

混乱していると、別の男が私の足の方にひざをつく
ショーツに手をかけ脱がせ始めた、なぜか私は男の顔と
股間をぼーっと眺めて見慣れない本物のペニスを確認した

男はショーツを膝の手前で止め
私の足を開けなくさせると
抱え上げてペニスを挿入し始めた
そのまま抵抗しないとすぐにずぶずぶと
膣の奥までペニスは突き進んだ
あとはまた耐えるだけ
次の男が現れた時、私はもう諦めていた



08 炬燵隠れ (こたつがくれ)

 $\angle \dots \gamma \dots$

...

ふ
う
ん
!!あ
…

はあ

はあ

しばらく突かれた後にペニスが引き抜かれた
もう終わった？ そう思った時びっくりして
自分の股間を確認してしまった、ペニスに
突かれ淫靡な形に変わった私のおまんこは
びっしょりと濡れて入口が少し開いている
けどまだ射精されてなかった

慌ててスカートで隠すと男は足の間に身体を潜らせ股間同士を擦り付けてきた、吸い込まれるようにすぐにペニスが入った。あれだけ濡れていたから当然だ、男が腰を揺らすとスカートの中でぐちゅぐちゅと音が聞こえた。



09 百閉 (ひゃくへい)

股間はそこまで熱くない、むしろ熱くなっているのは頭の方だ。自分では動いていなかったけれど、これだけの運動をすれば暑くなるのは当然だ、はぁはぁと息が乱れてきた

だっだめ…

あ…

はぁ

はぁ

はぁ

男が腰を動かすと時々じゅわっと愛液が放出される感覚があるそんなとき「あっ」と声が漏れてしまうのだ、私の狭い膣を傷つけないよう分泌し続けるのは分かっているのに「もう出ないで…」と心の中でつぶやいた変になりそうだった



10. 炬燵がかり (こたつがかり)

あっ

またペニスが引き抜かれた。すぐに男の股間を見たがまだ射精はしていない。膝立ちのままきょとんとしてしまった。すると私に向かって「後ろ向きで自分で入れろ」と指示をする

初めて怒りの感情が沸いてきた。いままで好き勝手やってきてなぜ私が従うのか意味がわからない。どうせ従うしかないのですカートで隠しながら腰を下ろすところが今度はなかなか入らない、焦っていると男がペニスを手で押さえてくれてやっと入った、少し安心する自分がいた

はあ…

なっ…?!

くっ!

うう…

んっ
んっ
んっ



11 乱れ牡丹 (みだれぼたん)



不意に足を開かれ突き上げられた「ああっ!」思わず大きな声が出る、ペニスが奥まで届くと痛い場所がある、そこを避けて少しだけずらすと良い感じになる、全身に何かがこみ上げてくる胸を揉まれると耳元には男の鼻息が聞こえる、振り向けば唇が触れそうな距離でまだ唇にキスされていないことに気づいた股を開き男に突かれながらもまだ「大丈夫」そう思った

12 本駒駆け (ほんこまがけ)



奥に当たる位置を調整しているうちにおかしな気分になってきた、体中が熱くなって声が我慢できない我慢するほど熱で頭がふわふわしてくる、すると男は体制を変え今までにないほど激しく突き上げてきた

射精がくる！射精される！足は地面についているのに
お尻だけが浮き上がる一弾むような激しい攻めに
「あっあっあっあっ！」と声は止まらずついには
「あーっ！」と大声を上げてしまい私はそのまま床に崩れ落ちた

13 窓の月 (まどのつき)

「あれ？」気絶したのかと思った、意識はまだちゃんとあるが身体中がビクビクしている。鏡なんて見なくてもいいほど真っ赤な顔をしているのが自分でも分かる、股間にはまだペニスが抜き差しされ続けているのにそれがどうでも良いほど全身はぐったりしていた。やがてビクビクが収まり始めると今度はペニスの挿入に耐えられないほど敏感になりガクガクと全身を硬直させて耐え続けた。思わず「抜いてえ…」と力なくつぶやいていた。



14 菊一文字 (きくいちもんじ)

まだペニスは刺さっている 次第に力が抜けて
苦しさはなくなった 私の手が大きく開かれて
男の指がクリトリスを押し込んだ時に分かった
自分でクリトリスをいじってイッた事ぐらいある
イク快感ぐらいなら知っている つまりさっきの
アレは男のペニスでイッたのだ

今クリでイキそうになりながらアレが全然別物なのだと分かった
ペニスに突かれながらクリをつままれ「あはっ！」と小さな声を上げ
クリトリスで軽くイクと身体はまたビクビクと痙攣しはじめた

15 抱き上げ (だきあげ)

ピストンは続く、まだ射精してないからだ
私の全身はもう抵抗する気なんてない好きにすればいい
ようやく男のピストンは早くなり私の腰が持ち上げられた
ガンガンと突かれるとまた私の息が「ふーふー」と乱れ始めた
最後のひと突きがくると床にビシャッと液体がまきちらされた

「また外に出された」この男達は膣の中には
出さないのかと思った。安堵のなかに少しだけ
悔しい気分を感じていた、無意識に手を伸ばし
ぼーっとした頭で私は精子を触っていた
ものすごくネバネバしていた



16 鴨越の逆落とし (ひよどりごえのさかおとし)



次の男が来て私の下半身を持ち上げた。ペロペロとおまんこを舐め始めている。ガンガンと突かれた後だから私にはそれが心地良かった。優しく入口を舐められてクリトリスを吸われてじんわりと身体が暖かくなっていくのがすごく気持ち良かった。いきなり舐められた最初の嫌な感じはなかった。

17. 寄り添い (よりそい)

はあ
はあ
はあ
あん
はあ
はあ
あ
は...恥ずかしい...
あつ

横に寝かされ、やさしくおまんこをなで上げられると「あん」といままでにない声がでた、シャツのボタンが外され上手にブラだけを抜き取られた、初めて乳首を見られるのがなんだかとても恥ずかしかった。

そのまま胸を愛撫され乳首も吸われると私の手は男の股間を触っていた、硬くて大きなおちんちんに少しドキドキするのはこれがこのあと私に入るからだ、お互いに愛撫をする内にキスしたくなってきて我に返った。「それだけはダメだ」

そのまま胸を愛撫され乳首も吸われると私の手は男の股間を触っていた、硬くて大きなおちんちんに少しドキドキするのはこれがこのあと私に入るからだ、お互いに愛撫をする内にキスしたくなってきて我に返った。「それだけはダメだ」

18 千鳥の曲がり (ちどりのまがり)

私の感じる部分全てにキスをされもうトロトロになっているでも私の唇はまだ綺麗なままだった。ふと体制が入れ替わった瞬間、目の前にペニスがあった。何とも言えない不思議な形をしたその物体に思わず「舌尖だけなら…」と意味不明なことを考えた、私の舌尖が伸びておちんちんの先に触れた。レロレロと舌尖だけで器用に舐め上げていたら突然ビクンとペニスが動いて軽く唇が亀頭に触れてしまったのだ。あきらめの深いため息をすると私の唇はペニスをぐわでいた。



19 三つ巴 (ふたつどもえ)

ペニスを上下の唇で挟み込んで喉の奥まで挿入していく
私はファーストキスよりも先にちんちんをぐわえてしまった
歯が当たらないようにするのが難しくて唇だけで吸い続けた

下になった男が私のおまんこを舐め始めお互いの頭が股間に
吸い付くとがっちりと動けなくなった、やがて息苦しさで
頭がふわふわする感じが「アレ」を予感させた、男の腹に乳首が
擦れるのがもどかしく「んー！んー！」と声が止まらない
十分に頭がおかしくなるまでぐわえ続けてようやく解放された

20.手掛け(でがけ)

私は頭がおかしくなったのだ！
男が先に椅子に座ると上に乗るように指示をした。顔には出なかったが心の中で歓喜した、愛撫の間中にも「アレ」をもう一度確かめたくて仕方がなかった

自分で亀頭の先を軽くつまんでおまんこの穴に当てるとズブリと座った、この体制は子宮の入り口付近にある「良い処」にコツコツ当てるのに都合が良い 男が突き上げているのか自分で腰を動かしていたのか、もはや分からなくなっていた

私は頭がおかしくなったのだ！
男が先に椅子に座ると上に乗るように
指示をした。顔には出なかったが心の
中で歓喜した、愛撫の間中にも「アレ」を
もう一度確かめたくて仕方がなかった。

自分で亀頭の先を軽くつまんでおまんこの穴に
当てるとズブリと座った、この体制は子宮の
入り口付近にある「良い処」にコツコツ当てるのに
都合が良い 男が突き上げているのか自分で腰を
動かしていたのか、もはや分からなくなっていた。

21 後槽 (うしろやぐら)



男はそのまま立ち上がり私は壁に手を着いた、私より身長の高い男が下から突くのだから私の腰は浮き上がりつま先立ちになってしまう やがて手の力が抜けると胸が押し付けられ私は壁に乳首をこすりつけながら壁と男に挟まれてしまう息苦しくて気を失いそうになる、アレが近づいてきているのが分かった 私はもう一度手で壁を押し返すと男に差し出すかのように自分のお尻を突き出す、突き上げるペニスが心地よかった

22 碁盤攻め (ごばんぜめ)



挿入したまま壁から離れると私は丁度良い高さに手を着いた。お互いに立った状態でお尻を突き出し、膣にはペニスが突き刺さり前後する。カリ首が膣の壁をこすりながら出入りしているのを感じられた。なぜならさっき口の中で確かめたあの形が、今は私のおまんこの中にあり、奥を突くたび快感を与えてくる。息苦しい感覚がこみ上げてつい「イクッ」と言うがまだだった。何度か突かれる度に何度も「もうイク!」と言うがなかなか来ない。しかし確実にアレが近づいているのは感じていた。

23 撞木反り (しゅもくぞり)



足の力が抜け立っていられなくなるとゴロンと寝転がり
私が上になる 顔を少し上げるとちんちんがズッポリと
私のおまんこにはまっている様子が見えた「あっあっあっ！」
男の腰の動きに合わせて恥ずかしげもなく声が出る

ようやくアレがやってくる このまま気を失ってこの後なにを
されようがもう覚悟は決まった「イクッ！イクッ！」ここまできて
まだイケないのかと思った瞬間身体が弓のようにのけ反って
硬直する「ひっいぐううー！」最後はもはや言葉ではなかった

24 鳴門 (なると)

今日初めてちんぽでイッた、2回イッた
イッたあとはビクビクと身体が小刻みに震え
「あああ…」としゃべるのもままならない

心地良い余韻が引くと感度が上がり
ちんぽが入っている事が急に耐えられ
なくなってしまう それでも今度は
自分から腰を動かし悲鳴を上げそうに
なりながらちんぽをこすり上げた

乳首もいじられると気が狂いそうになるが、それでも耐え続けた
横を向けば男の顔がすぐそばにあって私から唇を重ね合わせた
何とも言えない幸福感が頭に広がりじんわりと熱くなった



25 宝船 (たからぶね)



少しづつ身体の感覚が元に戻りだした。気を失うどころか女の私はまたイク準備ができたのだ。でも次は男だ、私をイかせてくれたちんぽを今度は私がイかせてあげる番だ。2回もイけばイク瞬間が最高に気持ちいい事ぐらい嫌でも分かった。ペニスをねっとりとした膣に包み込み自分から股間をこすり合わせた、あの精液が噴き出す瞬間を自分に重ね合わせるとなんともいえない心地よさと期待感が高まっていった。

26 千鳥 (ちどり)



体位が入れ替わり私が下になると男は私に挿入し激しく腰を振った
もう射精が近いらしい、このままだと「外に出される」私は無意識で
足をぎゅっと閉じていた。イク瞬間にあのネバネバした熱い精液を
膣の奥で受け止めるとイッた時の私のようにビクビクと震えるちんぽが
おまんこの中で暴れ続けるのだろうか？ 妊娠なんてしたくないけど
私の目覚めたメスの性別は、理性を吹き飛ばしてオスを逃がさないと
射精を受け止める心の準備を終えた。

27 柵 (しがらみ)

ひっ…

はっ

はっ

男の腰が激しくなっている、早く自分から言わないといけない
(中にだして!)と、しかし声が「はっ!ひっ!」と言葉にならない
「中に出すぞ?」私は思わず声が詰まった、この男は最初から私の中に出す気だったのだ ウンとうなずくつもりが「はいっ!」と答えた

イ…ク…

イクうゝ

ひい!

くくく…

くっ

くっ

いっ…!!

はいっ!!

は…

中出しを許可した後悔と絶望に
息ができなくなっていく気がした
男はぴったりと密着して私を抱きしめ
ながらキスをする ペニスがビクンビクン
と膣の奥で脈打つのを感じた
足を絡ませられ逃げる事なんて出来ない
だから当たり前の様に私も一緒にイッた

28 全鳥 (もぐどり)

中出しされてイッてしまった 膣の中に出されてはだめだった
唇だけは許さない…はずだった これですべてを失った
それでも意識だけは失わなかった だからすべてを実感して受け入れた
次の男が私のおまんこからあふれ出す精子をティッシュでふき取ると
入口を丁寧に舐めだした、呆然としている私の唇にペニスの先が触れた
それを口に含んでみるとまだ硬くなりきってない柔らかさだった
私が口で上下するとみるみる太く硬くなっていく、またこのペニスに
突かれるのかと想像したら背筋にぞくぞくとした快感が走った



「楽しんでいて」と男は言い、変わった体位で挿入してきた。亀頭が入り口付近を出入りしている。奥にぜんぜん届かない。ちんぽの一番太いカリ首の部分が私の入り口の狭いヒダにひっかかる度ポコンポコンと音を鳴らして肉ヒダが弾ける。浅すぎてたまに抜けるのももどかしい、もっと奥まで入れて欲しいもやもやとした気持ちが続くとすぐに我慢できなくなり自分でおっぱいをいじりだした。

あつ

え？

あつ

あつ…
あれ？

あつ

ん
ん
つ

ん
っ

んっもう！

なに…これ

פול

ΣΥΓΓΡΑΜΜΑ

30 締め小股・(しめこまた)

男が向きを変えるとようやく深く奥に届いた。ぐちゃりと奥に残ったネバっこい液体がカリに絡んでかき出される。私は反射的に足を閉じて精子が流れだすのを止めようとした。

結果、膣が閉まりちんぽを更に太く硬く感じた「気持ちいい…」愛液が再びあふれ出すと精液と混じって股間の三角形の器にちゃぽちゃぽと小さな池を作り出す、その中を潜るようにちんぽは容赦なく私のおまんこを突き上げた。



31 茶臼延ばし (ちゃうすのばし)

私が足を広げると池はどろん
とした水を垂れ流して決壊した
私から男に抱き着くとそのまま
横に転がり上下を入れ替えた

はあ〜…

はふう

あつふ

あつふ

はつふ

今度は上になって足を閉じちんぽを締めあげた、ゴリゴリと良い感じに太さを感じる
さっき紙で拭いたのに三人の結合部はびしゃびしゃになっている、なぜならさっきから
愛液が止まらないからだ。ちんぽで3回もイカされたせいかGスポットが目覚めて
膣の内側が気持ちよくて仕方がない。私は快感を求めて男の胸に乳首をこすりつけた。



32 絞り芙蓉 (しぼりふよう)

おっぱいを揉みながらお尻を弾ませ射精を高め続けた。私はこのおまんこで精液を絞り取らないといけない。一人でイクよりまた膣の奥にピュピュッと射精されながらイキたい、もっと刺激が欲しい。ここにきて更に性欲は高まった。

硬い棒の下についた柔らかい袋をやさしく触ると中に2つの玉が動いているのが分かった、初めて触ったキンタマの中に精液がずっしりと詰まっている想像をして身体がふるえた。仕方ないので我慢できなければ先に一回イっても良いことにした。



33 御所車 (ごしよぐるま)



上下の運動だけでなくちんぽが中で回転したらどうなるんだろう？
こないやらしい発想が出てくるようになった、でも考えてしまった
「回るね？」男に確認すると抜けないようにお尻を付けた状態でぐるりと半分回る。男に背中を向けてからまた半周して元の位置に戻る
「一回転できた」すごくバカバカしいことに夢中になってもう一回転してみる。向かい合った時、男の表情が少しにやけて見えてすごく恥ずかしくなった。私の思っていた回転刺激なんてなかったのに達成感と満足感でジュワッと愛液が流れ出た

34 帆掛け茶臼 (ほかけちやうす)



男の激しいピストンが始まった、これは私にくれるご褒美らしい
まるで玩具のように足を抱えられ体の上で突かれ続ける
男と目が合っておまんこに出入りするちんぽも良く見える
子宮の入り口を突かれると体を突き抜ける様な刺激が脳まで響く

アレが来た「イク…！ いっちやうよお！」
私は宣言通り身体をガクガクと震わせてからビクンと大きく震える
刹那に衝撃が頭を貫き「あーっ！」と大声を上げイってしまった



また私だけ先にイってしまった。余韻を楽しみたいところだけど身体がビクビクと痙攣して感度が上がり今はそれどころじゃないちんちんに耐えられなくなり「出して、出してえ…！」と口にする男はさらに私を抱え上げると激しいピストンで射精まで急いでくれた精液じゃない何かが一瞬で私の頭までかけ上がり視界が真っ白に変わる「あ…！」何が起きたのか分からずただ「あー！あーっ！」と叫ぶ。イッた余韻の最中にまたイッている！自分が消し飛ぶような強い快感の衝撃に恐怖さえ感じてしまった。

36 立ち松葉 (たちまつば)

男はもうイク寸前だった、私の手は支える力がなく上体は崩れ倒れ込んだ。体位を変える一瞬ちんぽが抜けると私の股間が勢いよく潮を吹いた。何が起きたのかわからないままに足を持ち上げられ大きく広げられた股間にまたちんぽが挿入された。少し動くと私の中で射精が始まった、ピュッピュッピュー！力強く注ぎながらちんぽをかきまわすと結合部からドロッと精子があふれ、お腹を伝って流れ出しスカートに染み込んだ。薄らいだ意識が少しずつ戻ると一瞬記憶が飛んでたようで辺りを見回してようやく中出しされていた事に気が付いた。

はっ！
あはっ
えっ
ええ??
うう…
うう…
ふう
中に…
出されてる…

男はもうイク寸前だった、私の手は支える力がなく上体は崩れ倒れ込んだ。体位を変える一瞬ちんぽが抜けると私の股間が勢いよく潮を吹いた。何が起きたのかわからないままに足を持ち上げられ大きく広げられた股間にまたちんぽが挿入された。少し動く私の中で射精が始まった、ピュッピュッピュー！力強く注ぎながらちんぽをかきまわすと結合部からドロツと精子があふれ、お腹を伝って流れ出しスカートに染み込んだ。薄らいだ意識が少しづつ戻ると一瞬記憶が飛んでたようで辺りを見回してようやく中出しされていた事に気が付いた。

はっ！

はっ！

はっ！

あはっ

ええ??

え

中に…
出されてる…

中に：

うゝ...

...

52

25

37 雁が首 (かりがくび)

まさか潮を吹くとは思ひもしなかった
先にイってしまい一緒にイケなかった事は
今は悔しいとは思わない

はあ……

なんか……

大きい

むぐつ

は
ふ

はぶつ

私がイッて男がイッて、時には一緒にイク…
 そういう理屈を飛ばして私だけが連続して2度も
 イったのだ。体力が一気に奪われたようだが頭に
 うっすらモヤのかかった状態の意識はしっかりある

ペットボトルの水をもらって一息すると次の男の人には私からフェラチオを申し出た。唇でしっかり啣えて舌で亀頭を上あごに押し付けて強く上下にしごいた、このまま口の中に射精しないかと頑張ってみたがぜんぜんダメだった。

38 石清水 (いわしみず)

今度は私のおまんこを舐めるらしい
ペロペロと舌全体で恥丘をなめ上げて
すごいやらしい 舌先がヒダの間を
なぞる様に丁寧に通って全てのミゾを
刺激する 時々気持ち良い所を通ると
ピクンと反応してしまい、やがて反応
した気持ちいい部分ばかりなめられる

私の愛液はとろとろと流れ出し口の周りをべたべたにしていく「この人…上手い」さらに指で股間周りのツボのような場所を押されるとなんとも言えない感覚が股間の感度をさらに上げ、感じる弱い所だけを舌が攻めた「えっ？イクッ…」少し違う快感が股間に集中するとピュピュッとほんの少しか潮吹きをした

やだ
お…おしっこ…!

あつあつ

漏れちゃう…

はあ……

あ
あ
ゝ

あは

あは

ち…

ひつ

...

イイ!

キモ子：

39 時雨茶臼 (しぐれちゃうす)

この人のちんぽは一番太かった
それを私は膣の奥へと招き入れた
私のおまんこを限界まで押し広げ
到達すると全身に汗があふれ出た

きつ…いつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

うっ

うう！

ふ…太っ

それでもふとももを閉めて極太のペニスを膣圧で上下に絞りあげた
このペニスもいずれ射精する 子宮に向かって恐ろしい勢いで
私を妊娠させようと登ってくるのかと想像すると頭がクラクラする
ふと不安がこみ上げ、あれほどイキたがっていたはずなのに次第に
腰の動きはゆっくりとなっていた (私…あと何回イクの?)

40 獅子舞 (ししまい)

両足を抱え上げられ今度は私が突かれるらしい
ガンガンと音を上げリズムよく私の身体が男の上で舞い踊る
跳ね上がるたびに大きな胸が上下にゆれまぐる
非常にまずい「この…ままだと…」すぐにイってしまふ

あっ!
あっ!
あっ!
あっ!
あ!
えへっ
そんな…
ちよつと待って!
ふーっ
ふーっ
19-1
19-1

我慢するつもりで平気なふりをして笑ってみせた
カリ首は容赦なくGスポットを撫でまわし子宮口を
突き続けた 頑張っ我慢したおかげでイかされずに
済んだがこれでいつでもイける状態になってしまった

両足を抱え上げられ今度は私が突かれるらしい
ガンガンと音を上げリズムよく私の身体が男の上で舞い踊る
跳ね上がるたびに大きな胸が上下にゆれまくる
非常にまずい「この…ままだと…」すぐにイってしまう

あつ！

あつ！

あつ！

あ！

あひ

ちよつと待つて！

そんな……

えん

ふーっ

9-8

我慢するつもりで平気なふりをして笑ってみせた
カリ首は容赦なくGスポットを撫でまわし子宮口を
突き続けた 頑張っ我慢したおかげでイかされずに
済んだがこれでいつでもイける状態になってしまった

41 抱き地蔵 (だきじぞう)

体位を入れ替える時にものすごい疲労感に気づいた。もうどれだけの時間続けてSEXしたのか？ 忘れるほど夢中になっていたのだろうか？ しっかり男に抱き着くとズリズリと乳首をこすり当ててゆっくりお尻を上下に動かしたイかない程度でゆっくりと、でもダメだった。

ああ!!

ダメなの!!

べん

だめ…
イキたくない…

ビリッ

ああ…!!

これ…イッてる!

あっ

あ
イってる…かも

え…

両乳首の刺激と膣の快感がジワーと全身に広がりイッてしまった「あっ…ああ…!」ズーンと響くような性感だが確実にイっている「でもこれなら…」と耐えてゆっくり動くとしばらくしてまた同じようにイッてしまう、結局3度もイッて限界が更に近づいた。



ネクタイをほどくと男の首の後を通して両手で握りしめる
男の身体から離れて乳首をこれ以上刺激しないようにした
腰は少し早く動かした いきなり入れられた最初の様にまんこは
じんじんとしびれて快感が鈍くなってきている「大丈夫…平気…」

ピンと立ち上がった乳首が男の顔の前を誘うように上下する 「あっ…待って…!」
左の乳首をなめられた「だめっ!」 右はそのまま口にくわえられ乳首は舌先に転が
されながら吸われ続けた「あん、あん、あつ! あっー!!」一気に頭が真っ白になった

43 首引き恋慕 (くびひきれんぼ)



全身が温かい、汗が止まらない、ずっと潮を吹きながらイッているような深い快感に体中が包まれている 気持ちよくないわけじゃないがもうイクのはダメだと身体が拒否している、だから射精して終わればこれ以上イク必要はないとさえ思っていた そう考えている時、シャツから手を抜かれシャツの端を結ばれて三人は繋がった。離れたくても離れられない距離でおっぱいを揉みつくされシコシコと乳輪ごと乳首をしごかれた 私は覚悟を決め思いつくまま淫らに舌をからませるキスをした、どちらが動かすでもなく自然と腰は動き続けた。あらゆる快感を身体にため込んでイク寸前でなんとか留まった。

ふーっ

ふーっ

うっ
んっ!!

はぐっ

んぐっ

まだ...?

だ...め?

もう無理...

いけないの...

やめて...

ひっ

ひっ

44 理非知らず (りひしらず)

もう許してほしい、もうイキたくない！
それでも射精がまだだからこのあと私は必ずちんぽにイカされる

全身が心地よくイッたような状態からさらに
強烈な絶頂が加えられた。イキながらもイク！
まだイクッ！「イクー！イクー…！！」
爆発する絶頂が私の記憶も人格もすべて飛ばし
もう誰もわからない、私は生まれ変わった
SEX用の人形になってしまったらしい

シャツで足を結び、後ろ手にネクタイで
きつくしばりあげられ動けなくされた。
「いやあ！」極太のちんぽがありえない
速さでピストンを繰り返した。
私は置物のように扱われ膣に快感だけ
送り込まれる「イクッ！イクー！」

やめて！！
やめてえ！！

いくからあゝ
いくっイクッ！！

イクウー！！

は…

イクウ



45 立ち適え (たちかなえ)

「う…う…」激しくイキ終わるとようやく声にならないうめき声が出た。私、まだ生きてる？意識が軽く飛んで夢を見ていたらしい、人形になった夢を。

あれだけ温かく心地よかった体中の快感が一気に冷たいぞわぞわとした気持ちの悪い感覚に入れ替わっていた。夢が現実になった気がして涙があふれた。そして手足がほどかれると力が戻らないまま抱きかかえられ無理やり立たされた男にしがみつこうやく立っている状態でもまだちんぽは挿入される。「まだ終わっていないんだ…」もう限界を超えてイッてしまったからもうイケない汗で滑る体を抱き合わせ必死に耐え続けた。

す...

「う…う…」激しくイキ終わるとようやく声にならないうめき声が出た。私、まだ生きてる？意識が軽く飛んで夢を見ていたらしい、人形になった夢を

あれだけ温かく心地よかった体中の快感が一気に冷たいぞわぞわとした
気持ちの悪い感覚に入れ替わっていた、夢が現実になった気がして涙があふれた
そして手足がほどかれると力が戻らないままで抱きかかえられ無理やり立たされた
男にしがみつこうやく立っている状態でもまだちんぽは挿入される
「まだ終わっていないんだ…」もう限界を超えてイッてしまったからもうイケない
汗で滑る体を抱き合わせ必死に耐え続けた

46 仏壇返し (ぶつだんがえし)



「もう休みたい」倒れこもうと手をつくが腰が立ったままの男から離れない。性器がつながったままなのだから当たり前だった、でも私の膣にもうほとんど感覚はなかった。何か入っているのがかろうじて分かるだけ、気持ちよさなんて今はない。呼吸を整えている内に少しずつ身体に温かさが戻ってきた気がした。さっきまで出なかった声が自然と出た。「あっあっあっあっ…」あとは射精されるのを待つだけ。

47 押し車 (おしぐるま)



なかなか出ない、ピストンはかなり早い、それでも出ない
両足を抱えて奥まで突き上げられた、それでも精液は出ない
手をつばって少しでも奥に届くようにお尻を押し上げた
「きつい…」体力も限界で手がぶるぶると震えて崩れ落ちそう
になると背筋にドンッと突き抜ける衝撃が脳まで走った

「嘘っウソウソッ…」手が耐えきれず勢いで数歩前に
歩くと大きな声で「アッ!!」と叫びその場に崩れ落ちた
先にイッたのはまた私だった

もうイクはずがないと思っていたのに「アレ」はきた。全身はわずかに熱をもっているぐらいで手足の先がすごく冷たく感じた。乳首を触られてもクリトリスをいじられても他の皮膚とあまり変わらず体中に広がるしびれが感覚を鈍くさせているようだった。

ああ……ん……

あはっ

はあ……

はあ

はあ

股に何かを挟んでいるような感覚はあってペニスが入っているのは分かった。もう気持ちよくなんてない、私の限界はここまで、やっと……終わった。

やつ……

あゝ

はあ

はあ

はあ

はあ

49種付け正上位

「はああはああはあ…！」ジュボジュボとおまんこが大きな音を立てる。抜けそうになるまで引いてから一番奥まで一気に差し込む、長いストロークで、太いちんぽがピストンを繰り返す。「くるっ…精子が…来るう」射精は近い。裸になった私はお腹を晒し大きく足を広げてすべてを受け止める準備ができた。(…きて)奥まで突いたタイミングで腰の動きは止まり全ての感覚がおまんこの奥に集中する。

ネバネバの種が私の一番奥で弾けて飛んだ気持ちよさはもうない
 ようやく訪れるこの瞬間に私もまた弾けて飛ぶ…
 「はあはあはあはあはあイク…はあはあイクツ…ああ…」





街で見つけた制服女子は
48手で攻め落とせ!

デビュースペシャル

えっちなお仕事はじめました♡

全25枚

街で見つけた制服女子は
48手で攻め落とせ!
デビュースペシャル



…おはようございまーす

まあねパッケージの
撮影だけだから

えっ?…監督だけ?

あのー…あれってお店
とかにも置かれるんです
…よね?



もちろん さやかちゃん
がイキまくってる姿が全国に
配信されるからね嬉しい?

嬉しいわけじゃないじゃないですか!
…もう全部しかたなく…です

さっそく始めよう

イクツ!



いいねえ…もうパンツ
見えちゃってるけど

これぐらいは…
だって裸になるわけだし…

うんうん
作り物だけど精液も
ぶっかけちゃうからね

この制服…私物なんだけどな…





うわっパンツに形が浮き出
ちやってるね えろっ

いいよ…えっちなだね

ちよっ…

やめてくださいよ
恥ずかしいから…

そういう恥じらいは
大事だよ…うん
AV女優になっても
持ってほしいよね

ちなみにカップはFだね？
張りがあって…まだまだ育ちそう

まずはおっぱい…
いきまーす

きやつ

冷たい…うわ本物みたい

うーんやっぱり本物がいいな…
表情もまだできてないよね

少し入れてみようか？



えっ誰と？もしかして
監督と…ですか？

正直に言うよさやかちゃんと
一回やってみたくてさ
今後の作品のためにもぜひ！

え…だけどそんな…

リアルな感じが欲しいんだよ
ほらおまんこもほぐれてないから
マッサージだと思って…ね？

頼むよ30回だけ突かせて

うう…またそうやって…
断ると終わらないみたい…

一往復で一回…ですよ？
私が30回イクまでとかまた
騙したりしないで下さいよ？

じゃあOKだね！

すっ
り

変だと思ったんですよね
最初からカメラ回ってるから…

すぐ入れちゃうからフェラチオ
して ほら これもお仕事だよ

てろ
てろ

あく…んあ

おお…フェラ上達してる？
でも濡らただけでいいよ

んっ
んっ

んぷっ

んぷう んぐっ…

いくよー…

あっ…

スェルン

スェルン

あにっ

よーし…入ったあ…!

あっ

良いおまんこだ…足回りの鍛えた筋肉で締めりがすごい!

こんなの30回も耐えられないぞ俺すぐイッちやいそうだよ…

はあ…監督う…

あっ あっあっ

あっ

…長くないですか?ちゃんと数えてますか…?

俺だけ楽しんでもダメでしょさやかちゃんも良い感じにならなくちゃ…気持ちいいの?

気持ち…いい…ですよ!

私こんなにえっちじやなかったのに…もうやだ…

あん…だめっ

だめえ…

あー出そう…体位替えさせて

監督…まだ…出ないの…？
私…気持ち良くないですか？

我慢してるんだよ！
気持ちいいからずっと
入れてたいんだよ…最高！

あつあの…私がイキそうなの…
お仕事なのに…あはっ！

女の子は何回イっちゃっても
全然いいんだよ…ほらカメラに
向かってイク顔何度もみせて！

はあはあ…恥ずかしい！
いくついっちゃう…！

かけちやっついていい？
お尻にかけちやっついていい？

どうぞ…どこでも…
あつあつ私もイク…！！

かん…とくっ！
いっ…イクッ！！



ひいひい…

いっ…いっ…

イクツ…!!

イクう——!!

ム

ム

ム

びゅん

びゅん

びゅん

ム

ム

ム



はあ

飲んできたから…ほら
出したのにこんなに硬い
まだまだイけるよ！

バイアグラ…知ってる？

はあ

ごめん…気持ちよくてさ
ぜんぜん抜けなかった…

えっえっ？
な…中に出した…??

はあ

それってやっぱり…
最初から準備して…

はあ…

びん

びん

びん

びん

ポッ

あつ

あつ

あつ

あつ

私…毎回騙されて
やられちゃうんだ…

悔しいけど気持ちいいよね？
ドMだからしょうがないって

そっそんなこと…
わっ私は…あふっ

これからもみんなのおもちやに
されて立派なM女優になろうよ

いやっ…か監督のせいです！
こんなになったのも全部…
好きでなったんじゃない…

認めちゃうところが
本当に可愛いなあ

あつ

あつ

あつ

あつ

ゆす

尻

尻

尻



今日は本物の精液も
ちゃんと用意しました！
たっぷり10人前！！

うそでしょ…
また全員とやるの??
無理…むりです！
いやあ…！！

彼らはぶっかけるだけだよ
汁役のバイトだから

さあ出そうな人から
どんどんかけちゃって下さい！！

水谷内い…

あの…でも…

同級生いるんですけど…

いやあ…

ああゝ





ああー！

きやつ

きやつ

あつ…いやつ

やめてっ…

はっ

はっ

はっ

ああー！！

見ないで…

イクう…

やだっ…
いくいくいくつ…
イクから…！

きやつ

きやつ

きやつ

きやつ

おそうじフェラも
してあげてね

んっん…

口に出して
いいすか？

俺も!!

あつ俺も!

んっ…ん…

いいよ…いい顔…

はいOK!

飲まずにそのまま口に溜めて…
こぼれそうなら飲んでもいいよ



あば…

は…半分くらい…
飲んじやいましたあ…

あつあのみんな…
私がAV出てること
絶対内緒だよ…?!

んー…
どうしようかなあ

…どうせすぐバレるけどね



この後、1人30ピストン
童貞の人だけ特別に50ピストン...
すると10人全員が童貞だと言うので仕方なく...
500ピストン突かれて8人に中出しされました

私は5回イかされました

1
2
3...4...5

はあはあ
あと35...

1
2
3
4
5
6
7
8...9...10!

お尻ゆらしちゃだめっ
それ出ちゃうからあ...!!

休まないでよお...!!

この撮影の様子はスペシャル映像特典になりましたが
本編にぶっかけシーンはないので写真は全部没になり
撮り直しになりました



…47…48…

動いてるよ！
小きざみに…

くち、
くちゅ
ぐちゅ

終わりだから抜いてね…
くちゅくちゅいつてるから！
離れてね…

あっ
あっ

あっ

ちよっと！もう突かないで！
次の人…はや…くう…

あはっ！！

よ…ん…
じゅ…きゅ…！

グ
テ



はあ はあ はあ...

うう...

1...2...3...4...

お願いだから...
ゆつくりしないで...

イキそう...

あっ
あっ...

あ...あの...
出なかった人は...
あとからしてもいいから

一気に突いて...くれませんか?
お...お願いします!!



イクッ！

イクッ…！！

イクー！！イクーッ！！

あーっ！

あーっ！

出てる…ああ！！

きもちいい！

あああーっ！！



あはっ…

はあはあ…

あれ…なんでしたっけこれ…
あっ…写真…

あの…それより出して
ない人…何人いますか…

約束なんで…中に
出してもいいですよ…

新人AV女優、水谷内さやかは
その後半年で1000人と経験する

抱いた事があるというファンも少なくない
やれるAV女優として現在人気急上昇中

セクシーアイドルユニット「C-calls」に加入

おしまい

あつあつあつあつ…

いくいく…

クリが…しびれる…

はっはやくう…

いくいく…

クリが…しびれる…

はっはやくう…

くっ…クリ…あつ

クリトリ…イクツ

くっ…クリ…あつ

クリトリ…イクツ

わっ私もうイクよ……？
いつしよにイこ……

わっ私もうイクよ……？
いつしよにイこ……



街で見つけた制服女子は
48手で攻め落とせ!
デビュースペシャル



…おはようございまーす

まあねパッケージの
撮影だけだから

えっ?…監督だけ?

あのー…あれってお店
とかにも置かれるんです
…よね?



もちろん さやかちゃん
がイキまくってる姿が全国に
配信されるからね嬉しい?

嬉しいわけじゃないじゃないですか!
…もう全部しかたなく…です

さっそく始めよう

イクツ!

いいねえ…もうパンツ
見えちゃってるけど

これぐらいは…
だって裸になるわけだし…

うんうん
作り物だけど精液も
ぶっかけちゃうからね

この制服…私物なんだけどな…





うわっパンツに形が浮き出
ちやってるね えろっ

いいよ…えっちなだね

ちよっ…

やめてくださいよ
恥ずかしいから…

そういう恥じらいは
大事だよ…うん
AV女優になっても
持ってほしいよね

ちなみにカップはFだね？
張りがあって…まだまだ育ちそう

まずはおっぱい…
いきまーす

きやつ

冷たい…うわ本物みたい

うーんやっぱり本物がいいな…
表情もまだできてないよね

少し入れてみようか？



えっ誰と？もしかして
監督と…ですか？

正直に言うよさやかちゃんと
一回やってみたくてさ
今後の作品のためにもぜひ！

え…だけどそんな…

リアルな感じが欲しいんだよ
ほらおまんこもほぐれてないから
マッサージだと思って…ね？

頼むよ30回だけ突かせて

うう…またそうやって…
断ると終わらないみたい…

一往復で一回…ですよ？
私が30回イクまでとかまた
騙したりしないで下さいよ？

じゃあOKだね！

すっ
り

変だと思ったんですよね
最初からカメラ回ってるから…

すぐ入れちゃうからフェラチオ
して ほら これもお仕事だよ

てろ
てろ

あゝ…んあ

おお…フェラ上達してる？
でも濡らただけでいいよ

んっ
んっ

んぷう
んぷう
んぐっ…

いくよー…

あっ…

むにっ

スェルン

よーし…入ったあ…!

あつ

良いおまんこだ…足回りの鍛えた筋肉で締めりがすごい!

こんなの30回も耐えられないぞ俺すぐイッちやいそうだよ…

はあ…監督う…

あつ あつあつ

あつ

…長くないですか? ちゃんと数えてますか…?

俺だけ楽しんでもダメでしょさやかちゃんも良い感じにならなくちゃ…気持ちいいの?

気持ち…いい…ですよ!

私こんなにえっちじやなかったのに…もうやだ…

あん…だめっ

だめえ…

あー出そう… 体位替えさせて

監督…まだ…出ないの…？
私…気持ち良くないですか？

我慢してるんだよ！
気持ちいいからずっと
入れてたいんだよ…最高！

あつあの…私がイキそうなの…
お仕事なのに…あはっ！

女の子は何回イっちゃっても
全然いいんだよ…ほらカメラに
向かってイク顔何度もみせて！

はあはあ…恥ずかしい！
いくついっちゃう…！

かけちやっついていい？
お尻にかけちやっついていい？

どうぞ…どこでも…
あつあつ私もイク…！！

かん…とくっ！
いっ…イクッ！！



ひいひい…

いっ…いっ…

イクツ…!!

イクう——!!

ム

ム

ム

びゅん

びゅん

びゅん

ム

ム

ム



はあ

バイアグラ…知ってる？

飲んできたから…ほら
出したのにこんなに硬い
まだまだイけるよ！

はあ

えっえっ？
な…中に出した…??

ごめん…気持ちよくてさ
ぜんぜん抜けなかった…

はあ

それってやっぱり…
最初から準備して…

はあ…

ホッ

あつ

あつ

あつ

あつ

私…毎回騙されて
やられちゃうんだ…

悔しいけど気持ちいいよね？
ドMだからしょうがないって

そっそんなこと…
わっ私は…あふっ

これからもみんなのおもちやに
されて立派なM女優になろうよ

いやっ…か監督のせいです！
こんなになったのも全部…
好きでなったんじゃない…

認めちゃうところが
本当に可愛いなあ

あつ

あつ

あつ

あつ

ゆす

尻

尻

尻

今日は本物の精液も
ちゃんと用意しました！
たっぷり10人前！！

うそでしょ…
また全員とやるの??
無理…むりです！
いやあ…！！

彼らはぶっかけるだけだよ
汁役のバイトだから

さあ出そうな人から
どんどんかけちゃって下さい！！

水谷内い…

あの…でも…

同級生いるんですけど…

ぽん

ぽん

いやあ…

ああゝ



ああー！

きやつ

あつ…いやつ

やめてっ…

はっ

はっ

はっ

ああー！！

見ないで…

イクう…

イクから…！

やだっ…
いくいくいくつ…

びん／＼

びん／＼

たゆん たゆん

たーん たーん たーん

びん／＼

おそうじフェラも
してあげてね

んっん…

口に出して
いいすか？

俺も!!

あつ俺も!

んっ…ん…

いいよ…いい顔…

はいOK!

飲まずにそのまま口に溜めて…
こぼれそうなら飲んでもいいよ



あば…

は…半分くらい…
飲んじやいましたあ…

あつあのみんな…
私がAV出てること
絶対内緒だよ…?!

んー…
どうしようかなあ

…どうせすぐバレるけどね



この後、1人30ピストン
童貞の人だけ特別に50ピストン...
すると10人全員が童貞だと言うので仕方なく...
500ピストン突かれて8人に中出しされました

私は5回イかされました

1
2
3...4...5

はあはあ
あと35...

1
2
3
4
5
6
7
8...9...10!

お尻ゆらしちやだめっ
それ出ちやうからあ...!!

休まないでよお...!!

この撮影の様子はスペシャル映像特典になりましたが
本編にぶっかけシーンはないので写真は全部没になり
撮り直しになりました



ま…待って！

出てるよね？
ほら…ビクビクしてる！

……

うっ…42…!!

びゅ
びゅ
びゅ

びゅ
びゅ

びゅー

え？中にだしてもいいの？！

俺も出したい！

じゃあ俺も！

中に出すのはダメだよお!!

入れるのだって特別なのに…
ちゃんと約束守ってよ…!!

…47…48…

動いてるよ！
小きざみに…

くち、
くちゅ
ぐちゅ

終わりだから抜いてね…
くちゅくちゅいつてるから！
離れてね…

あっ
あっ

あっ

ちよっと！もう突かないで！
次の人…はや…くう…

あはっ！！

よ…ん…
じゅ…きゅ…！





はあ はあ はあ...

うう...

1...2...3...4...

お願いだから...
ゆつくりしないで...

イキそう...

あっ
あっ...

あ...あの...
出なかった人は...
あとからしてもいいから

一気に突いて...くれませんか?
お...お願いします!!



イクッ！

イクッ…！！

イクー！！イクーッ！！

あーっ！

あーっ！

出てる…ああ！！

きもちいい！

あああーっ！！



あはっ…

はあはあ…

あれ…なんでしたっけこれ…
あっ…写真…

あの…それより出して
ない人…何人いますか…

約束なんで…中に
出してもいいですよ…

新人AV女優、水谷内さやかは
その後半年で1000人と経験する

抱いた事があるというファンも少なくない
やれるAV女優として現在人気急上昇中

セクシーアイドルユニット「C-calls」に加入

おしまい

あつあつあつあつ…

いくいく…

クリが…しびれる…

はっはやくう…

いくいく…

クリが…しびれる…

はっはやくう…

くっ…クリ…あつ

クリトリ…イクツ

くっ…クリ…あつ

クリトリ…イクツ

わっ私もうイクよ…？
いっしょにイこ…

わっ私もうイクよ…？
いっしょにイこ…

